

坂東太郎

2018年5月1日 NO.5

第23回労働大学まなぶ友の会
全国交流集会現地実行委員会

発行責任者：三宅敏之 編集者：小田切博

第23回全国交流集会に205名参加者 集約

開催日時 2018年5月19日(土)13時～
20日(日)12時まで

開催会場 水上温泉 水上ホテル聚楽

開会・閉会集会：2Fコンコルド

文化交流会：2Fコンコルド

分散会：35分散会(各宿泊室)



坂東太郎(利根川)の上流水上温泉

交流集会成功は参加者ひとり一人の関わりから

第23回全国交流集会開催まで約3週間となりました。各ブロック、県協、友の会のみなさんは参加に向け最後の意思統一をされていることと思います。

現地実行委員会の関東ブロックも昨年11月に水上で実行委員会を開催してから月一回のペースで交流会成功に向け意思統一をしてきました。

現地実行委員会ニュース第一号でも触れましたがこの間、二つの目標を立て取り組んできました。その一つは専門部を設置し主体的に運営を担っていくことです。「編集」は、記事の内容を相談し各県から原稿を募り発行の努力をしています。「合唱・演劇」は、課題曲の「リメンバー」「統一戦線の歌」を三回、集中的に練習してきました。寸劇のシナリオも各県から案を出してもらい何度も話し合いながらまとめてきました。そして「機動・設営」は、現地での下見をもとに開催前日から終了までのシュミレーションを作り何をどう配置するのか等を検討しています。

二つ目の課題、友の会運動の強化は、山梨県協で会員が増えるなどの成果として現れています。また、全体の参加者も目標にまでは届いていませんが今年の箱根開催より現時点で8名増という状況になっています。

「お互いに学び合えた」という集会になるよう準備をしていきたいと思っておりますが、この交流集会を成功させるのは参加されるみなさん一人ひとりの主体的な関わりにかかっています。

体調に留意し水上でお会いしましょう。

J R 水上駅

【往路】高崎から水上へ(上越線)

9:27 高崎	両毛線 ～	9:37 新前橋	上越線 ～	10:37 水上
10:25 高崎		上越線 ～		11:29 水上

【復路】水上から高崎へ

13:14 水上	上越線 ～	14:06 新前橋	両毛線 ～	14:20 高崎
14:20 水上	上越線 ～	15:24 高崎		

【往路】上野から水上へ(新幹線)

上野	新幹線 ～	上毛高原	関越バス ～	水上駅
08:58		10:05		10:43
10:22		11:22		11:55

【復路】水上から上野へ

水上駅	関越バス ～	上毛高原	新幹線 ～	上野
12:25～12:50		13:21		14:22
12:48～13:13				
13:45～14:10		14:21		15:22

労働者文化の ホップ ステップ ジャンプ

文化交流会・ブロック寸劇発表

東京ブロック「担い手の悩み」パート2

昨年の東京ブロックの寸劇「担い手の悩み」の続編です。今回は再雇用を終えて、年金生活から一年を迎える夫婦の会話です。亭主関白でやってきたが妻は働いているので家事を頼まれるが思うように出来ない悩み。夫は定期券がなく交通費がかさむので活動費請求をしたら妻に反撃されてしまいます。その悩みを第一学習会で討論するが成果があったのでしょうか、一人つぶやく主人公の家族ぐるみにご期待あれ。

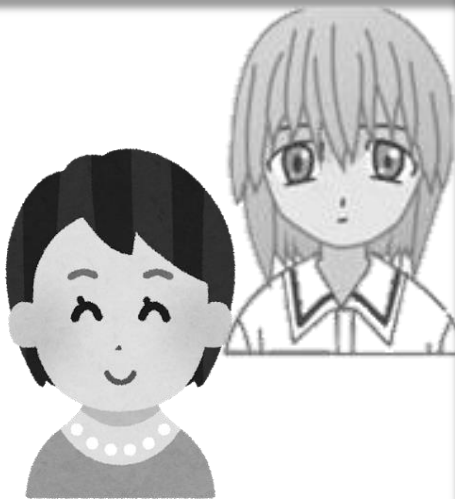


四国ブロック

「その先にある光、私も救世主に！」

香川県協の河西姉妹。今回の四国ブロックの演劇では、彼女たちの成長を支え、一緒に歩んできた香川県協の仲間たちの、信頼の強さとあたたかさはもとより、積み上げの議論により、仲間の状況の変化を明らかにする、という仲間へ寄り添った第一学習会の手法、そしてともにたたかっている姿を表現します。

そして3年ぶりにみなさんお待ちかねの管理職も登場します。ご期待ください。



関東ブロック「家族のスケッチブック」

関東ブロックは、これまで友の会員の闘いの報告を中心に寸劇を取り組んできましたが、今年はなかなか進まない家族ぐるみの運動、メモ化の討論などを各県協から率直に出してもらいまとめてみました。

山梨の丸山会長は長男夫婦と同居するようになりましたが家庭での居場所が見つかりません。家族ぐるみと言っても群馬の仲間は夫婦で気持ちがなかなか一致しません。そして、茨城の海野会長は、生活の見直しのメモ化をしません。そんな日々の生活や友の会の現状をオムニバス形式でまとめてみました。

初めての試みですのでうまくまとまるか・・・。

乞うご期待・・・。

